

## 国際ラウンドテーブル

文化冷戦の時代—アメリカとアジア

De-Centering the Cultural Cold War: the U.S. and Asia

日時：2009. 2. 28 [Sat] 13:30 - 17:30

場所：愛媛大学法文学部本館 2F 中会議室

備考：入場無料 / 通訳付き（日⇄英）

### PROGRAM

司会：土屋由香（愛媛大学）

13：30—13：35 愛媛大学法文学部 総合政策系担当学部長 西村隆誉志「開会挨拶」

13：35—13：50 戸澤健次（愛媛大学）「書評：貴志俊彦・土屋由香編『文化冷戦の時代—アメリカとアジア』 国際書院、2009年2月」

13：50—15：50 貴志俊彦（神奈川大学）：総論「文化冷戦期における米国の広報宣伝活動とアジアへの影響」

Part I 米国政府による広報宣伝活動と民間の協力

報告1 土屋由香 [愛媛大学]「米国広報文化交流庁 (USIA) による広報宣伝の「民営化」

報告2 谷川建司 [早稲田大学]「米国政府組織とハリウッド映画産業界との相互依存関係」

報告3 メアリー・ティン・イー・ルー [イエール大学]「日系アメリカ人のシティズンシップと映画『新しい隣人』」

報告4 三澤真美恵 [日本大学]「米国広報文化交流局 (USIS) と台湾「自由」映画陣営の形成」

Part II アジアにおける「アメリカ」の受容と再解釈

報告5 林鴻亦 [輔仁大学]「台湾の放送産業への「米援」と国民政府の対外宣伝」

報告6 金麗實 [釜山大学]「米軍政下の朝鮮映画—「光復映画」から「反共映画」へ」

報告7 小林聡明 [立教大学]「朝鮮戦争期における国連軍の捕虜教育プログラム」

報告8 栗田英幸 [愛媛大学]「中央情報局 (CIA) の介入に揺れるフィリピンのコミュニティ開発」

報告9 チア・ユーイー・ヴァン [ウィスコンシン大学]「ラオスにおける米国の冷戦政策とモン族」

15：50—16：00【休憩】

16：00—17：20【ディスカッション】

17：20—17：30【総括】

#### 【主催】

日本学術振興会科学研究費（基盤A）平成18年度—21年度「17—20世紀の東アジアにおける『外国人』の法的地位に関する総合的研究」（研究代表者：貴志俊彦@神奈川大学）

日本学術振興会科学研究費（基盤B）平成18年度—20年度「冷戦初期アメリカ合衆国の環太平洋地域における情報・産業政策に関する学際的研究」（研究代表者：土屋由香@愛媛大学）